

山形県公立大学法人

教育振興会会報

令和6年度 No. 2

(通巻第181号)

令和7年3月10日発行

〈発行所〉

山形県公立大学法人 教育振興会

〒992-0025 山形県米沢市通町6-15-1

電話 0238(22)7330(代)

FAX 0238(22)7333

〈印刷所〉株式会社 川 島 印 刷



記念講演

演題 「健康寿命を延ばそう」

講師 女子栄養大学副学長 香川 靖雄 氏

短大では、栄養大と共同で進めている「米沢市映えCaféオープンプロジェクト」のような活動や、地元に住む海外出身の方たちとの国際交流を目的とした英会話カフェなども開催しました。就職活動も順調に推移し、中でも四年制大学への編入学はのべ七十名ほどの合格者を出すことができました。また、今年度は四名の中学校教員採用試験合格者も出すことができました。

世界情勢は先の見通せない不安定な状況で、諸経費の高騰もつづきます。学生の皆さんには、そういう時代だからこそ、しっかりと足元を見据え、未来を目指していただきたいと思います。そのような学生の学修の基盤を支えるべく、今後ともご支援いただければありがたく存じます。



山形県公立大学法人
教育振興会の皆様
には、日頃より米沢
栄養大学、米沢女子
短期大学に対し多大
なるご支援をいただき、まことに有難うございます。心より感謝申し上げます。

さて、令和6年度も年度末を迎え、卒業式につき、来るべき新入生を迎える準備に追われる頃となりました。

栄養大学では、昨年十一月三日には、多くのご来賓の皆様のご臨席のもと、開学十周年の記念式典と祝賀会を開催することができました。米沢栄養大学、ますます存在感を高めてきています。学生による活動についても、たとえば県立病院との連携事業では、学生考案のレシピ集を今年も作成しましたし、「減塩・ベジアップ」の活動はテレビなどでも紹介されました。

この一年をふりかえって

山形県立米沢栄養大学
山形県立米沢女子短期大学
学長 阿部 宏 慈

長い四年間

二〇二一年四月ご入学の皆様、ご卒業おめでとうございます。まずは数多くある大学の中から、よくぞ本学を選んで来てくださいました。一期一会のような出会いに本当に感謝です。栄養大学生にとって四年という歳月がたつのは早いものです。しかし、ご自身の四年前は、何を考え、何をしていたか、そして、何を目標に新生活を迎えていたか、そして、今の心境や置かれている立場と比べると、四年間というのはとても長いと思わざるを得ないことでしょう。長い大学生活であるがゆえに卒業生の皆様は、思い出深い出来事を数多く体験してきたのではないかと思います。全然たいしたことできなかった？ そんなことはないです。担任の目から見れば、皆様の成長した姿をまざまざと見せつけられています。結果が全て？ そんなプロスポーツ選手のコメントのようなことを言わずに、世の中そんなに厳しいものはありませんから、過程を楽しみつつ—これからもその明るさと向上心をもって進んでいくってください。ありがとうございます。

山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部
健康栄養学科 教授 大益 史弘

せきれい



卒業関連および近況

山形米沢女子短期大学学生部長
小池 隆太



山形県公立大学法人
教育振興会の皆様
には、本年度も米沢
栄養大学、米沢女子
短期大学の学生の教
育振興に多大なご支援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。卒業生および保護者の皆様におかれましては新しい門出をお祝い申し上げます。

教育振興会の事業として、管理栄養士国家試験、就職・公務員試験ならびに編入学対策講座、設備更新や学生希望図書購入などの教育環境整備、資格取得・TOEIC受験への助成、元気に立ち戻ってきたサークル活動・自治会活動ならびに第三十回を迎えた吾妻祭(大学祭)開催への補助など、さまざまな支援が行われました。

学生たちを主体とした活動も継続的に実施されています。米沢市の交付金を活用した「米沢市映えcaféオープンプロジェクト」は二年目を迎え、両大学の学生が協働して商店街や行政等と連携しながらオリジナルレシピを開発・販売、イベント事業を提案・実行しています。また、在学生による新入生への対面型交流イベントである「雑談ラウンジ」では、履修・進路相談、アルバイトなどの生活に関する情報提供などが行われました。学内で開催されているヨガ体験講座も好評です。

この十二月には近隣のスーパーが店仕舞いしましたが、近隣のパン屋や惣菜店の出張販売、米沢市による市内バス無料券の配布など地域社会も一体となって学生支援に努めております。

次年度も学生が安心して学ぶことができるよう教育支援・生活支援に様々な方策を講じる所存です。皆様におかれましても両大学への変わらぬご支援をいただければ幸いです。

卒業おめでとう

学び舎を巣立つみなさんへ

卒業おめでとうございます

山形県立米沢栄養大学 健康栄養学科長 成田新一郎



古代エジプト人がパンを焼いていたところ、誤って水の入った甕にパンを落としてしまったそうです。それが偶然発酵し、ビールが誕生したと言われています(諸説あります)。古代エジプト人が完全無欠の職人だったら、卒業祝いの乾杯はビールではなく、パンだったかもしれません。ヒトを含めて、生物は変わることによって進化をしてきました。変異する能力を持った種が生き残ってきたとも言えます。多様性を軽視する人もいますが、色々な人がいることは当然で、大切なことです。

人間、健康、栄養そして食への関心を持ち、地域と社会に貢献したい人が集まる米沢栄養大学においても、入学した時点でそれぞれ目標も違えば、四年間の学生生活で自分なりの考え方を身に付けたことでしょう。皆さんは、一人ひとり異なる個性と才能を持った、かけがえのない存在です。自らの力で考えて、それぞれの道を進んでください。皆さんの未来が、ビールのように豊かな泡立ちで溢れることを願っています。

卒業御目出とうございます

山形県立米沢女子短期大学 国語国文学科長 佐々木紀一



二年間の学業を修め、社会に出られる方、更に学業を続けられる方、進路はとりどりますが、皆さんの未来が輝かしいものであることを、学科一同祈念いたしております。環境問題、人口減、高齢化、移民問題、社会の分断、格差の問題、実は待ったなしの問題が山積しています。文学趣味が直接、この問題の解決につながるなどと言ったら、おこがましいのですが、皆さんの人生に寄り添い、豊かにしてくれることは確かです。

どうか多忙な中にも、読書が続けて下さいね。

米沢から世界へ

山形県立米沢女子短期大学 英語英文学科長 渡邊真由美



みなさん、卒業おめでとうございます。近年、世界が近くなったと言われています。例えば、みなさんが在学していた二年間のことを思い起こしても、世界のどこかで起こった戦争によつて、小麦・オイルの価格が上昇し、日本の物価が上昇しています。また、世界のどこかで起こった異常気象によつて、オレンジジュースが入手困難になりました。このように、世界と私たちの生活は結びついています。それらの事象が結びついていると理解できるために知識が必要なのです。

みなさんは、短大に在学中、英語のクラスを受講したことで、英語を学ぶことで、英語圏の文化や社会の有様の一端を知ったはずですよ。すでに国際社会を理解するいとぐちを手に入れているのです。英語に限ったことではなく、在学中に学んだこと、これから学んでいくことを通して、身近なことの背景を探ってください。世界が見えてくるはずです。みなさんのこれから的人生が豊かなものとなるよう、心から祈っています。

卒業おめでとうございます

山形県立米沢女子短期大学 日本史学科長 布施 賢治



みなさん、卒業おめでとうございます。入学してから、研修旅行、教養ゼミ、史学実習など、教室だけでなく学外に出て地域と交流する授業が多く、最初は慣れないこともあったかもしれませんが、大学の授業が入学前に考えていたのとは違うことで感じることがあったかと思えます。また、二年生になり大学生活にやとなじんだところで、今度は就職活動や編入試験の勉強、教職や学芸員実習、そして卒業研究など、忙しく活動し、もしかしたらあつという間の二年間だったかもしれません。

みなさんそれぞれに米短での思い出があるでしょう。そして、これから社会に出てさまざまな人生を歩んでいくでしょう。もしかしたら、学生生活の一瞬をふと振り返ることもあるかもしれません。その時、ああ、あの時自分はいかにあんなに、と懐かしそうに思ひ出し、それがすこしはしみじみと生きる力になるようなものであつてほしい。一教員として、心から願っております。

卒業

おめでとうございます

山形県立米沢女子短期大学
社会情報学科長

西川 友子



みなさん、
ご卒業おめでとうござい
ます。

新しい門出を祝う特別な日に、みなさんの晴れやかな姿を見ることができ、心から嬉しく思います。

米短で過ごした二年間、学びや友情、そして新しい挑戦がたくさん詰まった時間だったのではないのでしょうか。時には課題や試験で苦労したこともあったかもしれませんが、それを乗り越えたみなさんの努力に、心から拍手を送りたいと思います。

これからは、新しい世界への一歩を踏み出す時です。社会人として、あるいはさらに学びを深める学生として、それぞれの道で輝くみなさんを思い描くと、本当に楽しみでなりません。自分らしさを大切に、笑顔を忘れずに進んでください。米短で培った力を信じ、積極的に挑戦していくことで、必ずや道は開けていきます。

最後に、これまで支えてくださったご家族や先生方、友人たちへの感謝の気持ちも、ぜひお忘れなく。皆さんの未来が希望に満ちたものであることを、心から願っています。

ご卒業、本当におめでとうございます。

実習を終えて

実習を終えて

山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部
健康栄養学科 四年 今野 葵衣



私は天童市健康福祉部健康課で実習をさせていただきました。行政では、地域住民全体にアプローチしていく必要があり、誰に何を目的として事業を展開するか、地域の特性を分析して考えることは簡単なことではありません。しかし、結果として表れた時に大きなやりがいを感じました。

母子保健事業の参加では乳幼児と保護者との関わりについて学び、一律では無い子どもたちの成長と様々な悩みをもつ保護者に、管理栄養士の視点からどう支援していくべきか、私ならどう対応するかを考えながら取り組ませていただきました。

管理栄養士は栄養の指導をするだけでなく、対象者の思いに寄り添うことで、その方の生活、健康、人生を支えることができる仕事だと改めて実感することが出来ました。これらの学びを活かし、管理栄養士として沢山の人の支えたいけるよう、努力していきます。

臨地実習を終えて

山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部
健康栄養学科 四年 小原 雅弘



私は、三月に公立置賜総合病院様で臨地実習をさせていただきました。病院では、チーム医療が行なわれており、多くの職種が密接なかわりを持って患者さんに寄り添っていました。

チーム医療の一つにあたる「NST」では、管理栄養士が率先して患者さんの食形態や体の状況に合わせた栄養剤の提案などをしていくことがとても印象的でした。また、栄養指導では、患者さんとの自然な会話の中から、情報を引き出すようなやりとりがなされておりととても勉強になりました。

病院で活躍される管理栄養士は、多職種とのかわりを持つ上で、幅広い知識とコミュニケーション能力が必要なのだと、実習を通して痛感いたしました。その上で先生方は「社会人になってからそれ以外にも学ぶことがたくさんある」と仰っていました。今後社会に出て、管理栄養士として学ぶだけでなく、社会人として学ぶことも多々あるということを胸に刻んで頑張りたいと思います。

実習を終えて

山形県立米沢女子短期大学
国語国文学科 二年 紺野 彩花



私は母校で三週間実習をさせていただきました。自分が中学生の頃と比べると、ICTの設備が整っていたり、授業の形態が大きく変わっていたりと授業をつくる際に戸惑うことがありました。しかし、教科担当の先生だけでなく、たくさんの先生方に助けていただき、生徒を主体とした教えて考えさせる授業ができたと思います。

自分自身も楽しみながら授業をすることができました。自分が授業をしたことや、先生方の授業見学を通して、分りやすく伝える技術だけではなく人間性が大切だと感じました。

教員は授業をするだけでなく、生徒と生活を共にし、生徒の成長を支えていくことも大切な役割のひとつです。生徒と向き合い、教員同士で助け合い、保護者が安心して子どもを学校に送り出せるようになるためには人間力が必要だと感じました。これから様々な体験を通して人として成長することができるよう、常に学び続ける姿勢を大切にして努力していきたいです。

博物館実習を終えて

山形県立米沢女子短期大学
日本史学科 二年 丹野 心優



私は、いわき市立美術館で十日間、博物館実習をさせていただきました。実習では、常設展や企画展の企画・運営、広報活動や作品・図書の保存といった様々なことを学びつつ、実際に企画案を考えたり、野外彫刻の洗浄を行ったりするなど、普段経験できないような貴重な体験をさせていただきました。

実習の中で特に印象に残っていることは、教育普及活動として自由研究の補助を行ったことです。参加者の補助をするにあたり、助言はしすぎず、参加者の表情や動きなどを観察して所々で声をかけるなど、対話を通して参加者のアイデアを引き出すことが大切だということを学びました。また参加した方の記憶や学びに深く結びつき、何かを得て帰ることができるようにという学芸員の方々の思いや工夫を知ることができました。

実習を通して新たに学んだことも多く、充実した十日間を過ごすことができました。社会人となった際にも、この経験を活かしていくことができるよう努めていきたいです。

公務員インターンシップ

公務員インターンシップを終えて

山形県立米沢女子短期大学
日本史学科 一年 大野 悠花



私は、夏休み期間中に秋田県公文書館で二日間のインターンシップに参加しました。一日目は県庁の業務説明、一般の方が入れない館内の書庫や閲覧室の見学の後、一般の方も交えた古文書の整理作業や資料の電子化作業で使う機械の説明をしていただきました。二日目は閲覧室カウンター業務の補助、展示準備としてパネルの作成をさせていただきました。

実習を通して、秋田で暮らしていたときは公文書館についてほとんど知りませんでした。県民や社会のために永続的に県の歴史を保存・公開するということを行政の面から支えている存在だと学びました。日本全体の問題でもある人口減少に対して地域のアイデンティティに少しでも触れることや地域を客観的に見るが必要だと学びました。お忙しい中受け入れてくださった公文書館の皆様にご挨拶するとともに学んだことを今後活かしていきたいです。

公務員インターンシップを終えて

山形県立米沢女子短期大学
社会情報学科 一年 吉藤 雪乃



私は八月に、新潟市役所の広報課と防災課・危機対策課で四日間実習をさせていただきました。

広報課では、市民への情報提供の方法に関心をもちました。市民の生活に直結する情報を分かりやすく正確に伝えることが、行政における重要な使命であることを実感しました。実際に市のイベントや施策を広報する際の資料作成から市長への最終確認の際の同席などの貴重な瞬間に立ち会えることができました。

また、防災課・危機対策課では緊急事態に対応するための準備や計画作りの重要性を理解しました。令和六年元日に発生した能登半島地震で被災された地域である新潟市秋葉区に直接出向き、住民の方々の意見を聞く場に同席させていただきました。

インターンシップを通じて、市役所職員の役割や市民との信頼関係の重要性を学びました。信頼関係を築くためには、日常的な情報発信といざというときの備えが大切であることを実感しました。多くの準備や工夫が行政の裏側で行われていることを知り、今まで漠然としたイメージしか持っていなかった市役所職員という職業を体験できた有意義な実習でありました。

退任される先生より

十一年間ありがとうございました



山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部 健康栄養学科 教授 金光秀子
二〇一四年(平成二十六年)四月、米沢栄養大学の開学と同時に赴任させていただきました十一年が経ちました。就任当初から、「県民の健康で豊かな暮らしの実現に寄与する管理栄養士の養成」という本学の目的に感銘を受け、その目的に添えるように教育・研究・地域貢献等を微力ながら頑張ることができました。米沢栄養大学の学生さんは、真面目で素直で、この評

価は臨地実習施設の管理栄養士の皆様から伺うことになり、臨地実習担当者としては我が子を褒められたような、とても嬉しい経験でもありました。学生の皆様にはこれからも、自信を持って夢に向かって頑張ってもらいたいと思います。そして、学長先生はじめ教職員の皆様のおかげで、米沢栄養大学での十一年間の教員生活を無事に終えることができました。本当にありがとうございました。

七年間を振り返って



山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部 健康栄養学科 教授 北林蒔子
この春に定年退職を迎えますが、無事勤め上げたと言えるかどうか、学生さんにお詫びをしなければならいことも多々あったと思います。

八〇名以上いる教員の中で、Teacher of The Year 2016という賞をいただいたこととまでありました。しかし、この七年間は、管理栄養士教育に悩むことが多く、こんな管理栄養士になつてほしいという思いが強すぎたのかもしれない。

前任校は、管理栄養士養成校ではなかったのですが、本校では自分の仲間を育てると思うと、思い入れも大きかったので、広い心で教育に当たれたかどうかは、少し自信がありません。前任校では、「こんな栄養の知識を持っていたら、絶対役立つよ」というスタンスで、教育に当たっていましたので、一

また、新型コロナウイルス感染症がある中で、食を扱うのにいろいろな制約があったこともとても残念でした。もっと、一緒に共食の幸せを味わいたかったです。今後、食を通して人々の幸せをサポートできるような管理栄養士として活躍することを祈念いたします。

五年間を振り返って



山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部 健康栄養学科 講師 井間眞理子
五年間皆様に支えられ楽しく充実した日々を過ごすことができました。赴任した時はコロナ禍に入る時でどのように授業を進めていったらよいか色々悩んだことを思い起こ

します。教職員の方々のご尽力により何とかここに至ったことに感謝いたします。学生の皆さんから学ぶことも多くありました。若い皆さんには夢に向かって挑戦してほしいです。教職員の皆様大変お世話になりました。

新任の挨拶



山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部 健康栄養学科 助手 大津 佑太

十一月一日より助手を拝命いたしました。大津佑太と申します。恐縮ですが、令和六年三月まで本学で助手を務めており、令和五年度第三号にて退任の挨拶を申し上げたばかりでございます。他大学での七か月間の勤務を経て、このたびご縁を賜り、短期間で再び米沢の地に戻って参りました。一年生の皆様とは「初めまして」になります。が、どうぞよろしくお願ひいたします。保護者の皆様と教職員の皆様におかれましては、引き続きのご指導のほど、よろしくお願ひ申し上げます。心機一転、法人のお役に立てるよう、より一層、精進して参ります。

栄養大十周年 記念事業を 開催しました

(十一月三日)

山形県立米沢栄養大学の開学十周年を記念し、記念事業(記念式典及び記念講演)を開催しました。

当日は、山形県知事(代理・副知事)、米沢市長をはじめ、学内外の関係者、卒業生、市民の方々から御臨席賜りました。阿部学長が「今後も地域の健康長寿増進の原動力となるべく、気持ちを新たに教育研究にまい進したい」と式辞を述べたほか、来賓祝辞、学生代表挨拶をいただきました。

記念講演では、女子栄養大学副学長の香川靖雄氏から、「健康寿命を延ばそう」エビデンスに基づく食生活の提案」と題して講演いただきました。

開催にあたり、多くの方々から多大なる協賛金を賜りました。おかげをもちまして、米沢栄養大学開学十周年記念事業を盛大に開催することができました。心から感謝申し上げます。



いいで子ども大学開校

(八月六日～七日)

山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部
健康栄養学科 三年 青木 楓華

いいで子ども大学は二年連続で参加させていただきました。子どもたちと時間を共にすることで、多くのことを学び成長することができたと感じています。

学生が先生を務めた講話では、初めて自分で授業を組み立てました。大学で学んだことを生かし、ねらいやめあて、子どもたちに何を学んでほしいのかを明確にして臨みました。

講話は栄養教諭を目指す私にとって非常に価値のある経験となりました。二日間、貴重な時間をありがとうございました。

山形県立米沢女子短期大学

日本史学科 二年

菊田 菜奈美

去年に引き続き、今年も参加させていただきました。二日間の中でもとても印象に残ったのが、一日目の米短・栄養大での大學生による班の講話です。私たちは文房具の歴史について行いました。閉校式が終わり子ども達と話しているとき、ある女の子が「学校の先生みたいだった」と言ってくれ、教師を目指している私にとって、とても嬉しかったです。

子どもで大学で学んだことを活かして、理想の教師に少しでも近づけるように頑張りたいと思います。二日間ありがとうございました。



第一回全国学生

パイコンテストで

審査員特別賞受賞

(八月二十三日)

山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部
健康栄養学科 三年 正田 菜々

自分の力を全国の舞台で試すことができる貴重な機会だと思い、学校の掲示板で見かけたパイコンテストに応募することを決めました。本選に進むにあたり、完成度を上げなければならぬという緊張感、失敗してはいけないというプレッシャーがある中で、友人や家族、先生方のサポートのおかげで、上を目指して諦めずに頑張り続けることができました。専門学校生が多く、技術面で不安がありましたが、作品を完成させることだけに集中し乗り越え、審査員特別賞を受賞することができました。不安や感動、たくさん感じたことを、考え、感謝することができた良い経験となりました。



吾妻祭を開催しました

(十月十二日～十四日)

十月十二日(土)～十四日(月)まで、米沢栄養大学、米沢女子短期大学、山形大学工学部の三大学合同の学園祭「吾妻祭」が開催されました。テーマは「Always 四丁目の夕日」。米沢栄養大学、米沢女子短期大学においては、バンドのライブ、創作サークルの展示、茶道部によるお茶会、ゲーム、有志の団体による出店など多彩な催しがあり、十二日には体育館で二人組兄弟ユニット「鈴木鈴木」のライブも開催され大盛況でした。



県議会議員との

意見交換会を

開催しました

(十一月二十九日)

学生に県議会を身近なものとして感じていただくとともに、主権者としての政治参加意識を高めていただくことを目的として、生徒・学生と県議会議員との意見交換会が、十一月二十九日(金)に本学において開催されました。

山形県議会が主催しており今年度第4回目となります。

本学の学生が、大学の有志で取り組んでいる「米沢市映えcaféオープンプロジェクト」の活動について紹介した後、「山形県の魅力向上に向けたアイデアを考えよう」をテーマに、五班に分かれてワークショップ形式で意見交換を行いました。学生が用意した手作りのスイーツを食べながら、和やかな雰囲気の中で活発な意見が交わされました。



卒業生より～就職・編入学体験談～

就職

認可保育園いちご保育園(山形市)



山形県立米沢栄養大学
健康栄養学部 健康栄養学科
四年 後藤 優希

私は入学当初から、生きるために必要であり楽しみでもある食の素晴らしさを伝えたい、特に子どもへの食育に関わりたいという思いがあり、保育園への就職を決めました。

大学三年時に行われた就活ワークショップへの参加をきっかけに就職活動を始めましたが、本格的に始めたのは大学四年の九月でした。説明会へ参加したり、求人情報をこまめに確認したり、ハローワークに通ったりしていました。また、キャリアセンの先生に相談に乗っていただきました。

栄養士ではない職に就くことや県外での就職も考えましたが、栄養士として食に携わりたい、できれば地元で働きたいという思いを諦めきれず、山形県内の児童福祉施設の求人を探し続け、就職先が決定したのは大学四年の十二月でした。周りの人達が次々と内定をもらっていく中で気持ちが焦ってくると思いますが、自分のペースで頑張ってほしいです。また、困ったら助けてくれる人はたくさんいます。抱え込みすぎずにいきましょう。

就職

山形市役所



山形県立米沢女子短期大学
国語国文学科
二年 塚原みのり

私は山形市職員と、民間企業の就職活動も並行して行っていました。履歴書の作成、面接練習、試験勉強などが重なり、精神的にも辛い時期でしたが、キャリア支援センターのおかげで乗り越えることができました。

後輩の皆さんに伝えたいことは、「迷ったらキャリアセンへ」ということです。就職活動や公務員試験に向けた準備では、いかに自分の中の不安を減らすことができるかが重要になってくると思います。少しでも不安や心配事があれば、ぜひキャリア支援センターを頼ってみてください。親身になってくださる職員の方々と、先輩方が残してくれた進路選択のヒント

就職

富士フィルムB-1山形株式会社



山形県立米沢女子短期大学
英語英文学科
二年 村岡 心夢

私は、卒業後の進路が決まらず、就職しようと決めたのが一年生の十二月でした。そこからどのように始めたらよいのかもわからず、就活が進みませんでした。そのため、学校で行われるガイダンスに参加し今自分が何をすべきなのか知りました。

私が最初に始めたことは自己分析です。人と会話することが好きなこと、人見知りをしないことなど自分の強みがわかってきました。このことから営業を軸に就活を始め、山形の合同企業説明会に参加し、私の強みを生かせる会社に出会い受験しようと思いました。そこからは、キャリア支援センターに通い履歴書の添削や、面接の練習をしていただきました。そのため面接本番ではとても緊張しましたが、何度も練習したおかげで自分を信じ臨むことができました。

就活している中で不安に思うことがあります。そんな時は、キャリア支援センターや家族、友人に頼ることも大切だと思います。自分の強みを生かして頑張ってください。

就職

江刺開発振興株式会社



山形県立米沢女子短期大学
日本史学科
二年 小澤 彩花

私は幼い頃から日本史が好きで、将来は日本史の知識を活かせる職業に就きたいと考え、こちらの企業を志すようになりました。

編入学

山形大学 人文社会科学部 人文社会科学科 地域公共政策コース



山形県立米沢女子短期大学
社会情報学科
二年 油井香菜美

大学では一年生の夏からキャリア支援センターの先生方に助けていただきながら、インターンシップの参加や情報収集を積極的に行いました。二年生では企業での面接試験に向けた履歴書の添削や面接練習を先生方に何度もしていただきました。そして、十一月に無事内定を頂くことができました。就職活動をするうえで早い時期から情報収集をしたり、就職ガイダンスを受けてみたりなど、余裕を持って行動することが大切です。また、自分が将来何をしたいのか分からなくなってしまうときは、初心に戻り、好きだったものやこれからやってみたいことなど自己分析をしながら思い出して、たくさん迷ってみても良いと思います。私自身も好きなものが変わっていく中で迷って考えた結果、変わらず自分の中にあつた日本史を選びました。

就職活動は不安になることが多いです。その不安を少しでも軽くするために、余裕を持って、自分の軸を見つけないながら将来と向き合うことがとても大切だと思います。

私は、二年生の六月ごろに社会学を学びたいと決意し、山形大学を受験することを決めました。山形大学の編入学試験は主に面接で合否が決まります。面接では、自分が提出した志望理由書をもとに質問されるため、どんな質問にも答えられる内容を準備することが重要です。そのため、私はキャリア支援センターの先生とゼミの先生に何度も添削をお願いし、自分が納得のできる志望理由書を作成しました。提出後は、面接練習と卒業論文の執筆に集中し、四人の先生方に何度も相談しながら対策しました。繰り返し練習を行うことで、自信を持てるようになり、本番では緊張することなく、楽しく面接を受けることができました。

米短は編入学を目指す環境がすごく整っているので、あとは自分がどれだけ行動できるかが大切だと思います。私が最後まで頑張れたのは支えてくれた家族と友人のおかげです。つらくなったときは、周囲に助けを求めることも大切です。自分を信じて最後まで諦めず「合格」をつかみ取ってください。応援しています。

キャリア支援センター便り



キャリア支援センター
エンプロイメントアドバイザー
伊藤 喜久子

私はエンプロイメントアドバイザーとして管理栄養士を目指す学生の方の迷いや悩み、そして自分の未来の姿の話を聞いています。私の思いは、社会人としてデビューし、専門職として仕事をしていく「管理栄養士の卵」を「親鳥の気持ち」で温め、よりよい選択の後に、自分らしく羽ばたけるように支援したいです。

昨今の管理栄養士の求人は病院や施設、給食委託会社に加え、保育事業を手掛ける企業、食品会社と多種多様

で、管理栄養士に求められる役割や業務の幅も広くなりました。そのような中、相談に来る学生は「就活をどうしたらいいかわかりません」と相談に来ますが、相談を勧めていくうちに「私はこの分野で、このように働きたい」と目標を持ち始めます。このことは、自分の将来や管理栄養士の仕事について「よく考えて」ということだと思えます。そして、そのことは採用する企業にも伝わっており、「栄養大学の学生を採用したい。ぜひ来てほしい」と内定者率の高さに表れています。これからの、学生の思いや相談に耳を傾け、適切に、丁寧に対応し、具体的な職業（職能）イメージを持ってもらせるよう対応していきたいと思えます。



OB・OGの話を聞く会を振り返って
山形県立米沢女子短期大学
キャリア支援委員会委員長 山本 淳

OB・OGの話を聞く会を振り返って

短大キャリア支援委員長を拝命し、今年度四月から力不足ながら職務に当たっております。今年度のOGの話を聴く会は、就職編が十二月九日に、編入学編が一月十日に、そして公務員編が一月二十日それぞれ開かれました。就職編については、令和六年三月に卒業され、社会人として新進気鋭のお四方にゲストスピーカーとして、自らの体験談をお話いただきました。二十名程度当日参加の学生からは、何から手をつけてよいやら解らなかつたのが参加したことでもまず為すべきことが見えてきた、自己分析や企業分析をしつかり行つて就活に臨みたい、等の意見が寄せられました。次いで編入学編で

は、現一年生で、埼玉大学、新潟大学、岩手大学等の四年制大学への進学を決めた五名各学科からご参加いただき、四十名出席の一年生に対して、受験準備から合格を勝ち取るに至るまでの体験を腹藏なくお話しいただきました。聴く側も真剣な面持ちだったのが印象的でした。最後に公務員編ですが、各学科から五名、福島県や山形県の行政職や学校事務関係に進路決定した二年生にお話しいただきました。それぞれ実りある会になったと確信しつつ、またいづれも出された質疑に対して、後進のためにと包むところなく親身にお答えいただいたことにたいへん感じ入ったことでした。

冬限定の味

米沢の隠れた名品『雪菜のふすべ漬け』をご紹介します

存知でしょうか。昔からの郷土料理として親しまれてきましたが、雪菜生産者が減少し、貴重な食材・料理となつていきます。ピリツと辛く、鼻からぬける香り。軽い塩味で、ごはんのおかずにも、お茶うけにも、酒のつまみにもなる絶品です。雪菜は積雪の下で伸びる野菜で、大雪であるほど良く育ちます。白く成長した雪菜をふすべて（米沢弁で湯がくこと）浅漬けした漬物ですが、美味しく作るにはコツがあります。健康栄養学科では雪菜生産組合のご協力のもと、毎年一年生に対し、ふすべ漬け教室を開いていただき、米沢の食材と調理方法を学んでいます。

（山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部 健康栄養学科 助手 齋藤 寛子）



左：雪菜のふすべ漬け 右：雪菜

Photo Campas Memory



もぐもぐラボ親子ワークショップ



日本史学科 居合実習



雪道運転講習会



ブランド豚調理実習



総合教養講座（西川町長）

図書館通信

○開館時間／平日 9時～17時(延長有)
土曜 9時30分～16時
○休館日／日曜、国民の祝日、他

山形県立米沢女子短期大学
リサイクル募金

読み終えた本やリサイクル品で募金ができます

山形県立米沢女子短期大学 山形県立米沢女子短期大学

皆様から読み終えた本・DVD等をご提供いただき、その査定換金額が山形県立米沢女子短期大学に寄附される取り組みです。寄附金は、山形県立米沢女子短期大学及び山形県立米沢女子短期大学の学生支援、教育研究活動等に役立てられます。

皆様からのご支援・ご協力をお待ちしております。

※詳しくはホームページをご覧ください。

<https://lp.kishapon.com/yone/>（山形県立米沢女子短期大学附属図書館 TEL：0238-22-7334）

キャリア支援センター便り 地域別内定状況及び編入等状況

I 就職状況

令和7年1月末日現在 キャリア支援センター

県・地域名	就職 希望者数	求人 企業数	内定数	主な企業名(内定)	就職 希望者数	求人 企業数	内定数	主な企業名(内定)
				山形県立米沢女子短期大学				山形県立米沢栄養大学
山形県	29	99	44	【公務員】山形県(一般行政)、山形県(市町村立学校事務)、鶴岡市(行政)、西川町、山形市(初級行政)、山形県教育委員会(中学校臨時の任用職員・国語)【企業】アルティウスリンク(株)やまがたワークプレイス、(株)ウノハウス、エヌ・デーソフトウェア(株)、(株)きらやか銀行、(株)こまつ書店、(株)三栄本社、(株)ジョイン、(株)スズキ自販山形、(株)たちばなや、(株)データシステム米沢、(株)でん六、(株)トヨタレンタリース山形、長井商工会議所、日新製菓(株)、(有)名月荘、富士フィルムBI山形(株)、(株)プラザクリエイト、山形トヨペット(株)、(株)山形銀行、(株)ヤマザワ薬品、山新観光(株)、(株)米沢牛黄木、米沢商工会議所、米沢信用金庫、(株)旅館古窯、(医)緑愛会	14	38	23	【公務員】山形県(管理栄養士)、公立置賜総合病院 【病院・福祉施設】(社福)回春堂(医)、(医)篠田好生会篠田総合病院、(医)みゆき会みゆき会病院、(地独)山形県・酒田市病院機構日本海総合病院、(国)山形大学医学部附属病院、(株)いちこ保育園 【企業(管理栄養士・栄養士)】(株)カワチ薬品、(株)ツルハ、日清医療食品(株)、(株)メフォス 【企業(その他・一般事務職等)】三和罐詰(株)、(株)ニチレイフーズ山形工場、日東ベスト(株)、丸松物産(株)
青森県		0	1	【企業】(株)ダイキファーマシー				【病院・福祉施設】(一財)温知会会津中央病院、(医)協栄会大久保病院、(社福)湖星会、(医)筑波記念会筑波記念病院、(株)日本保育サービス、(医)博仁会志村大宮病院、(株)ベネッセスタイルケア、(株)ポピンズエデュケア、(株)モード・プランニング・ジャパン雲母保育園 【企業(管理栄養士・栄養士)】エームサービス(株)、(株)カワチ薬品、(医)翔舞会、(株)ドラッグストアモリ、日清医療食品(株)、(株)日本栄養給食協会、日本ゼネラルフード(株)、富士産業(株)、(株)三ツ和、(株)リロードエッジ 【企業(その他・一般事務職等)】(株)青木商店、赤城乳業(株)、(株)一家ダイニングプロジェクト、イトウ製菓(株)、ウエルシア薬局(株)、SBCメディカルグループ、越後製菓(株)、(株)オオセキ、(株)小国製菓、(株)グスリのアオキ、(株)グリーンデリカ、元気寿司グループ、(株)サンデリカ、(株)サンドラッグ、太子食品工業(株)、タカラ食品工業(株)、TSR(株)、(株)デクノパース、トーニチ(株)、(株)はま寿司、(株)フードリエ、(株)マツキヨココカラ&カンパニー、マッシュグループ、(株)美菜屋、(株)武蔵野、山崎製パン(株)、横浜冷凍(株)
岩手県		5	7	【公務員】岩手県(一般事務)【企業】江刺開発振興(株)、SMC(株)、(株)佐々木製菓、(株)マイヤ、ムサン電子(株)、(株)ラボ・オーフナト				
秋田県		9	3	【公務員】にかほ市(初級行政)【企業】(株)オフィス21、クオール(株)				
宮城県		44	18	【企業】(株)アイティ・コミュニケーションズ、(株)アクセル、(株)阿部砂利建設、(株)一の坊、H2STATION(株)、(株)クスのアオキ、コンピュータサイエンス(株)、(株)新日本建設、(学)(公財)仙台ひとまち交流財団、仙台YMCA学園、(株)デンコードー、(株)東日本宇佐美、(株)NECT、(株)マキキョー、(株)松屋フーズホールディングス、明治安田生命保険、JAみやぎ仙南				
福島県		18	13	【公務員】いわき市(初級行政)、福島県(行政事務)、福島県(中学校国語科教諭)、三春町(初級行政)【企業】荒川産業(株)、いわき信用組合、郡山ビューホテル(株)、こころネット(株)、(株)ダイユーエイト、(株)福島芝浦電子、(株)ヨークベニマル、(株)リオン・ドールコーポレーション				
新潟県		17	10	【公務員】新潟県(中学校教諭・国語)、新潟県(中学校教諭・英語)【企業】(株)オスボック、(株)コメリ、三条信用金庫、(株)星光堂薬局ドラッグトップス、(株)当間高原リゾート、(株)トップカルチャー、(株)新潟ジャムコ、日本郵便(株)				
北海道	100	2	0		28	271	52	
関東		154	36	【企業】(社福)愛の泉、(株)アトラクティブ、(株)Wiz、(株)ウィルオブコンストラクション、ANAインターコンチネンタル東京、ANAエアポートサービス(株)、ANA成田エアポートサービス(株)、Evand(株)、(株)APパートナーズ、大江戸温泉物語ホテルズ&リゾート(株)、(社福)オリープの樹、(株)カワチ薬品、(株)共立メンテナンス、空港ターミナルサービス(株)、(株)グランビスタホテル&リゾート、(独)国立青少年教育振興機構、(株)聚楽、(株)じよぶれい、(株)スタッフサービス、(社福)生活クラブ風の村、(株)セノン、双日オートグループ東京(株)、(株)WDJ JAPAN、タマホーム(株)、日研トータルソーシング(株)、日本調剤(株)、日本マニファクチャリングサービス(株)、パーソナルテンプスタッフ(株)、藤田観光(株)、(株)ブレインテック、(株)ベネッセスタイルケア、水戸信用金庫、(株)ミナシア、(株)米沢牛黄木、(株)ワールドコーポレーション				
東海・中部・北陸 (新潟を除く)		6	7	【企業】アーク引越センター(株)、(株)中央コンタクト、(株)ドン・キホーテ、中部フーズ(株)、(株)パローホールディングス、(株)ミズ工業、ユー・グループ				
近畿・中国・四国		36	4	【公務員】航空自衛隊一般書候補生【企業】(株)公文教育研究会、(株)サカイ引越センター、(株)BeBe				
九州・沖縄		6	1	【企業】(株)ジョイフル				
県外計	100	297	100					
計	129	396	144	決定者 97名	42	309	75	決定者 36名

※キャリア支援センターに1月末日までに報告のあったものを掲載しています。
※勤務地が決まっていない学生については、本社所在地にカウントしています。

II 四大等編入学状況 のべ72名(決定者61名)

福島大学(人間発達文化)〈6〉、福島大学(行政)〈9〉、福島大学(経済)、山形大学(人文)〈11〉、岩手大学(人文)〈3〉、筑波大学(情報)、宇都宮大学(国際)、群馬大学(情報)、埼玉大学(教養)〈6〉、埼玉大学(経済)、千葉大学(文学)、新潟大学(人文)〈3〉、岩手県立大学(福祉)〈2〉、高崎経済大学(地域)〈2〉、山梨県立大学(国際)、長野大学(福祉)〈2〉、長野大学(環境)、宮城学院女子大学(学芸)〈5〉、法政大学(文学)、駒澤大学(文学)〈2〉、駒澤大学(経済)〈2〉、二松学舎大学(文学)、東京経済大学(現代法)、神奈川大学(国際)、相模女子大学(学芸)、愛知大学(文学)、京都芸術大学(通信)、大正大学(文学)、東北公益文科大学(公益)〈3〉

III 専門学校等進学状況 のべ4名(決定者4名)

町田製菓専門学校、国際マルチビジネス専門学校、戸田中央看護専門学校、国際ペットワールド専門学校

キャリア支援センター便り

編集後記

米沢大、米短大の卒業生の皆さまへ
卒業おめでとうございませう。

本学で培った力を信じ、新しい環境でもどうぞ邁進してください。

皆様の今後の未来が幸多きものとなりますようお祈り申し上げます。

発行するにあたり原稿を寄せてくださった皆様に心よりお礼申し上げます。

(書記)

求職活動がまだ終わっていない卒業予定のみなさんへ

キャリアセンでは引き続き皆さんの求職活動を応援します。

- 卒業生の方もキャリアセンの利用が可能です。
- 不安があれば一人で悩まず、気軽にご相談ください。

相談時間 9:30~16:30
電話: 0238-22-7332 FAX: 0238-22-7381

☎ 携帯の電話帳に登録しましょう!!